

関係する規則・目標	本校の教育目標	目指す学校像
<ul style="list-style-type: none"> ○教育基本法 ○学校教育法 ○学習指導要領 ○東京都教育委員会教育目標 ○八丈町教育委員会教育目標 	<p>人権尊重の精神を基調として、豊かな社会の形成に貢献できる人間を育成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・やさしい人 ・たくましい人 ・よく学ぶ人 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒にとって「安全で楽しく、夢を育める学校」 ○保護者にとって「子供を安心して登校させることができる学校」 ○地域にとって「共同の精神を基調とし、共に歩むことのできる学校」

特別活動の目標 [「学習指導要領」 文部科学省 平成 29 年 3 月]		
<p>集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を發揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指す。</p> <p>(1)知識及び技能 (2)思考力、判断力、表現力等 (3)学びに向かう力、人間性等</p>		

学級活動の目標	生徒会活動の目標	学校行事の目標
<p>学級や学校での生活をよりよくするための課題を見だし、解決するために話し合い、役割を分担・協力して実践したり、学級での話し合いを生かして自己の課題の解決及び将来の生き方を描くために意思決定して実践したりすることに、自主的、実践的に取り組むことを通して、特別活動の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。</p>	<p>異年齢の生徒同士で協力し、学校生活の充実と向上を図るための諸問題の解決に向けて、計画を立て役割を分担し、協力して運営することに自主的、実践的に取り組むことを通して、特別活動の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。</p>	<p>全校又は学年の生徒で協力し、よりよい学校生活を築くための体験的な活動を通して、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養いながら、特別活動の目標に掲げる資質・能力を育成することを目指す。</p>

本校の特別活動における指導の重点 [本校教育課程 第 2 表の 1]	
<p>(ア)生徒一人一人に個性や能力を發揮させる場面を意図的に設定し、自己肯定感や自尊感情を高めるとともに、仲間との連帯感を味わわせることによって、集団生活の向上を図る意欲や態度を育てる。</p> <p>(イ)学校行事の運営や環境保全活動等において生徒の主体的な活動を推進し、創造力・表現力・実践力を高める。</p> <p>(ウ)豊かな人間関係を育むための異年齢集団による活動等、活動の形態を工夫するとともに生徒の発達段階や実態に合わせた指導を推進する。</p>	

第 1 学年	第 2 学年	第 3 学年
<ul style="list-style-type: none"> ○学級を単位として、学校生活への適応を図るとともに健全な生活態度の育成に資する活動を行う。 ○生徒会活動への参加、参画を通して、楽しく創造的な学校生活を築こうとする主体的な態度を育成する。 ○学校行事における生徒の主体的な活動を通して、創造性や社会性を育成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ○自主的に学ぼうとする意欲や態度を育てるとともに、よりよい将来の生き方を考えようとする態度を育てる。 ○生徒会活動において、学校生活の充実を図る活動、生徒の諸活動についての連絡調整に関する活動を通して、自発的・主体的な態度を育成する。 ○学校行事において、生徒の積極的な参加と協力を図り、望ましい集団活動を通して、学校への所属感を培う。 	<ul style="list-style-type: none"> ○個別的、継続的な指導を行い、自主的に学ぼうとする意欲や態度を育てるとともに、適切な進路を選択する能力を育てる。 ○生徒会活動において、学校生活の充実や改善向上を図る活動を通して、自発的・主体的な態度を育成する。 ○学校行事において、生徒の積極的な参加と協力を図り、望ましい集団活動を通して、より大きな集団への所属感を培う。

学級活動	生徒会活動	学校行事
<ul style="list-style-type: none"> ○学級や学校の生活づくり ○適応と成長及び健康安全 ○学業と進路 ○SOS の出し方に関する教育 	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒会の計画や運営 ○異年齢集団による交流 ○生徒の諸問題について連絡調整 ○学校行事への協力 ○ボランティア活動などの社会参加 	<ul style="list-style-type: none"> ○儀式的行事 ○文化的行事 ○健康安全・体育的行事 ○旅行・集団宿泊的行事 ○勤労生産・奉仕的行事

評価
<p>生徒一人一人のよさや可能性を生徒の学習過程から積極的に認めるようにするとともに、特別活動で育成を目指す資質・能力がどのように身に付いているかについて、各個人の活動状況を基に評価する。</p>

目指す学校像
<ul style="list-style-type: none"> ○自らすすんで学ぼうとする生徒 ○自他を尊重する精神に富み、協力し合い、競い合い、自己を伸ばそうとする生徒 ○望ましい生活習慣や規範意識を身に付けている生徒

目指す教師像
<ul style="list-style-type: none"> ○教育への使命感、責任感、情熱をもって指導にあたる教師 ○生徒の気持ちに寄り添い、教育指導にあたる教師 ○保護者、地域との信頼関係を構築できる教師

各教科
<p>主体的・対話的で深い学びの実現により、生徒自ら深く考える能力の向上を図るとともに、「伝える力」を育む。</p>

特別の教科「道徳」
<p>よりよく生きるための道徳的な価値観について理解を深め、教師と生徒が共に学び考えながら、道徳実践力を備えた生徒の育成を目指す。</p>

総合的な学習の時間
<p>「共に生きる」をテーマとし、地域や社会と積極的に関わることで自己の生き方を深く考えさせ、国際社会の中で生き抜く態度や能力を育成するとともに、郷土に対する理解を深めさせる。</p>

キャリア教育
<p>小学校からの連携したキャリア教育の推進を図り、発達段階に応じた計画的・系統的な進路指導を推進し、生徒自らが多様な進路を主体的に判断し選択する力を身に付けさせる。</p>

生活指導
<p>生徒との信頼関係を大切にしながら基本的な生活習慣の確立を目指し、本校生徒の身に付けるべき資質や態度を示した「三原プライド」を意識させた指導を心掛ける。</p>